

様式第9号(第10条関係)

特定施設等変更届

年 月 日

兵庫県知事様

届出者 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

印

担当者氏名

電話() - 番

工場等の名称	資本の額又は出資の総額
工場等の所在地	
業種	主な製品又は加工の種類
作業の種類及び方法 別添作業工程図のとおり	常時使用する従業員の数
特定施設等の種類、構造、配置並びに使用及び管理の方法 別紙のとおり	
ばい煙等の処理の方法 別紙のとおり	工事の着手年月日 別紙のとおり
工事の完成年月日 別紙のとおり	特定施設等の使用開始年月日 別紙のとおり
備考	

注 1 変更に係る事項について、変更前及び変更後の内容を明示して記入してください。

2 別紙は、様式第8号の用紙を用いてください。

様式第9号(第10条関係)(記入例)

届出日を記入する。届出は工事開始の30日以前に行う。

特定施設等変更届

年 月 日

兵庫県知事様

届出者 住所(法人にあっては、主たる事務所の所在地)

小野市王子町806番地の1

氏名(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

株式会社 小野工業 代表取締役 小野太郎

担当者氏名

株式会社 小野工業 総務課 小野次郎

電話(0794) 63 - 1000番

印

工場等の名称 株式会社 小野工業	資本の額又は出資の総額 1,000万円
工場等の所在地 小野市王子町806番地の1	
業種 金属製品製造業	主な製品又は加工の種類 空調機、OA機器用部品
作業の種類及び方法 別添作業工程図のとおり	常時使用する従業員の数 100名
特定施設等の種類、構造、配置並びに使用及び管理の方法 別紙のとおり	
ばい煙等の処理の方法 別紙のとおり	工事の着手年月日 別紙のとおり
工事の完成年月日 別紙のとおり	特定施設等の使用開始年月日 別紙のとおり
備考	

- 注 1 変更に係る事項について、変更前及び変更後の内容を明示して記入してください。
- 2 別紙は、様式第8号の用紙を用いてください。

別紙

1 ばい煙及び粉じんに係るもの

(1) ばい煙発生施設の構造等

工場等における施設番号			
施設の種類			
名称・型式			
規 模	伝熱面積 (m ²)		
	バーナーの燃料の焼却能力 (重油換算ℓ/h)		
	原料の処理能力 (t/h)		
	火格子面積・羽口面断面積 (m ²)		
	変圧器の定格容量 (KVA)		
	触媒に付着する炭素の燃焼能力 (kg/h)		
	焼却能力 (kg/h)		
	燃焼室の容積 (m ³)		
	乾燥施設の容量 (m ³)		
	電流量 (KA)		
ポンプの動力 (KW)			
工事の着手年月日		年月日	年月日
工事の完成年月日		年月日	年月日
特定施設等の使用開始年月日		年月日	年月日

(2) ばい煙発生施設の使用及び管理の方法

工場等における施設番号					
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時~ 時 時間/回 回/日 日/月	時~ 時 時間/回 回/日 日/月		
	季節変動				
原材料(ばい煙の発生に影響のあるものに限る。)	種類				
	使用割合				
	原材料中の成分割合(%)	硫黄分 カドミウム分	鉛分 ふっ素分	硫黄分 カドミウム分	鉛分 ふっ素分
	1日の使用量				
燃料又は電力	種類				
	燃料中の成分割合(%)	灰分	硫黄分	灰分	硫黄分
	発熱量				
	通常の使用量(ℓ/h)				
	混焼割合				
排出ガス量(N m ³ /h)	湿り	最大	通常	最大	通常
	乾き	最大	通常	最大	通常
排出ガス温度()					
ばい煙の濃度	ばいじん(g/N m ³)	最大	通常	最大	通常
	硫酸化物(容積比 ppm)	最大	通常	最大	通常
	カドミウム及びその化合物 (mg/N m ³)	最大	通常	最大	通常
	塩素(mg/N m ³)	最大	通常	最大	通常
	塩化水素(mg/N m ³)	最大	通常	最大	通常
	ふっ素 ふっ化水素及びふっ化カルシウム (mg/N m ³)	最大	通常	最大	通常
	鉛及びその化合物(mg/N m ³)	最大	通常	最大	通常
ばい煙量	硫酸化物(N m ³ /h)	最大	通常	最大	通常
備考					

(3) ばい煙の処理の方法

ばい煙に係る処理施設の工場等における施設番号			
処理に係るばい煙発生施設の工場等における施設番号			
ばい煙処理施設の種類・名称・型式			
工事の着手年月日		年月日	年月日
工事の完成年月日		年月日	年月日
特定施設等の使用開始年月日		年月日	年月日
処 理 の 能 力	排出ガス量 (N m ³ / h)	最大	
		通常	
	排出ガス温度 ()	処理前	
		処理後	
	ばいじん (g/N m ³)	処理前	
		処理後	
	硫酸化物 (容積比 ppm)	処理前	
		処理後	
	カドミウム及びその化合物 (mg/N m ³)	処理前	
		処理後	
	塩素 (mg/N m ³)	処理前	
		処理後	
	塩化水素 (mg/N m ³)	処理前	
		処理後	
	ふっ素、ふっ化水素及びふっ化けい素 (mg/N m ³)	処理前	
		処理後	
鉛及びその化合物 (mg/N m ³)	処理前		
	処理後		
ばい煙量	硫酸化物 (N m ³ /h)	最大	処理前
			処理後
		通常	処理前
			処理後
捕集効率 (%)	ばいじん		
	硫酸化物		
	カドミウム及びその化合物		
	塩素		
	塩化水素		
	ふっ素、ふっ化水素及びふっ化けい素		
	鉛及びその化合物		
使用状況	1日の使用時間及び月使用日数等	時~時 時間/回/日 日/月	時~時 時間/回/日 日/月
	季節変動		
排出口の実高さ(m)			
補正された排出口の高さ(m)			
排出速度 (m/s)			

(4) 有害物質の施設の種類、構造、使用の方法及び有害物質の処理の方法

工場等における施設番号				
施設の種類				
名称・型式				
規模(能力)				
工事の着手年月日			年月日	年月日
工事の完成年月日			年月日	年月日
特定施設等の使用開始年月日			年月日	年月日
使用 の 方 法	原 材 料	種類		
		使用割合(%)		
		使用量	1時間当たり	
			1日当たり	
	使用温度()			
	製品回収率(%)			
処 理 の 方 法	発生が予想される有害物質の種類			
	発生の理由			
	処理施設の種類・名称・型式			
	排出ガス量(N m ³ /h)	処理前		
		処理後		
	排出ガス温度()	処理前		
		処理後		
	排出口の有害物質濃度(ppm)	処理前		
		処理後		
	捕集効率(%)			
排ガス集煙(集じん)方法 (又はできない理由)				
煙突・フード等の大きさ(高さ×頂口径)				
排出速度(m/s)				
管理計器の種類				